

平成 29 年度 第 2 回図書館協議会 会議録 (要旨)

日 時： 平成 30 年 2 月 8 日 (木) 午後 1 時 30 分～3 時 00 分

会 場： 燕市役所 3 階 会議室 301

出席委員： 池田委員、石山委員、井部委員、加藤委員、近藤委員、伊藤委員、
山田委員、岡田委員、柳原委員

欠席委員： 相田美恵子委員

事務局： 燕市教育委員会 仲野教育長、山田教育次長、宮路社会教育課長
赤塚社会教育課長補佐、本間副参事 (生涯学習推進係長)、浅野主任
指定管理者 高久館長、菊埼統括マネージャー、岸本一美
宗村業務責任者 (燕市立図書館)、佐藤業務責任者 (燕市立吉田図書館)
野島業務責任者 (燕市立分水図書館)

報道機関： なし

傍聴者： なし

議 題：

報告

(1) 平成 29 年度図書館利用状況 (H29.12 月末現在) について ……資料 1

(2) 平成 29 年度図書館事業報告 (H29.12 月末現在) について ……資料 2

(3) 【新】学級文庫パック (団体貸出) サービスの開始について

……資料 3-1、3-2、3-3

(4) 読み聞かせボランティア養成研修の健康マイストーリー運動ポイント対象事業の登録について

【平成 29 年度第 1 回図書館協議会での委員意見の対応】 ……資料 4

(5) 新潟連携中枢都市圏構想に基づく新潟市立図書館との相互利用について

……資料 5-1、5-2

(6) 広報つばめ・館内チラシによる図書予約の周知について

【平成 29 年度第 1 回協議会での委員意見の対応】 ……資料 6

(7) 平成 29 年度蔵書点検の結果について……………資料 7 (当日配布)

協議

平成 30 年度図書館事業計画 (案) について……………資料 8

[以下、会議録(要旨)]

報告

(1) 平成 29 年度図書館利用状況 (H29.12 月末現在) について

《事務局説明》

質疑なし

(2) 平成 29 年度図書館事業報告について

《事務局説明》

○委員

1 ページ目に「大人のためのお話し会」とあるがどのような内容なのか。

○事務局

成人を対象としたお話し会で、大人向けに図書館が選定した紙芝居や朗読等を行う。アンケート結果では、「昔に戻ったみたいで楽しかった」というようなご意見をいただいている。

○委員

私は、「大人のためのお話し会」に参加したことがある。好評なイベントで楽しみにしている方が結構いる。

○委員

私も「大人のためのお話し会」に参加したことがある。ボランティアの方が紙芝居や朗読をしてくれるが、すごく上手で引き込まれる。また、人生論などの考えさせられる内容もあって良かった。

(3) 【新】学級文庫パック (団体貸出) サービスの開始について

《事務局説明》

○委員

地蔵堂保育園と島上保育園が合併して新しい保育園ができる計画があるかと思う。保育園だけではなく、児童図書館と一緒にできれば利用が高まるかと思うがどうか。

○事務局

今の計画では地蔵堂保育園と筈ヶ島保育園を統合することになっている。いずれの園も老朽化しており現地での建て替えが難しいため、これに伴う統合になる。現段階ではあくまでも2園のみの統合であり、他の機能や施設ということは計画されていない。

いまほどのお話しをどこまで反映できるか分からないが、ご意見として頂戴させていただく。

○事務局

保育園ではブックバスという事業で園児から図書館へ訪れていただき本に親しむ機会を提供させていただいている。また、現状の図書館3館ほどの館も老朽化が進んでいるため、今後、施設をどのようにしていくのか総合的に検討していく必要がある。

図書館では団体貸出という形で保育園にもまとめて図書の貸出しを行っているので、新たな統合保育園ができたときには、この事業を利用するという対応もあるかと思う。

○事務局

補足だが、今の団体貸出は、団体から要望があれば100冊まで1ヶ月間貸し出すことができるものとなっている。

○委員

低学年の子どもは、親と一緒に図書館を訪れていて一人ではなかなか入りにくいのではないかと思う。保育園と一緒にできれば、子ども一人でも入りやすい環境になるのではないかと思う。

○委員

学級文庫パックは以前からしていただきたいと思っていた。保育園児くらいの年齢だと同じ本を何度も読みたいが、小学生になると違う本をたくさん読みたいと思う。

分水図書館は、分水小学校だと校区内だが、他の小学校だと校区外になり自分一人で図書館へ行くのは難しい。

こういった中で、新しい本が学校に常に来るというのは、子どもたちにとっても良いことだと思うので、子どものための図書館の分室というより学校に本を置いていただけの方が、より子どもたちが本に親しめると思う。

○委員

小学校3校の実績があるということだが、既に1ヶ月間の貸出し期間が終わった小学校があるのかどうかということ。

また、終わっているところがあるのであれば、何か感想等の声があったか聞かせてほしい。

○事務局

燕南小学校が最初に申込みをされた学校になるが、貸出した学級文庫パックは既に返却をいただいている。担当の先生から「子どもたちが大変喜んでいて、是非もう一度借りたいと考えている。」とのお話をいただいている。

学級文庫パックは、事業が開始したばかりだが、子どもたちはいろいろな本を読みたいと思うので、このパックの本の内容についても定期的な入替を行い、より多くの本に子どもたちが出会えるようにしていきたいと考えている。

○委員

そのような声を大切にしていきたい。

ただ貸出すのではなく、アンケートもあった方がよいと思う。貸し出した後にアン

ケートに答えていただくのではなく、貸出した時に一緒にアンケートを渡したほうが、教員の意識も高まると思う。

○委員

学級文庫パックの話からは少し逸れるが、先程、施設の老朽化の話があったので、お話しさせていただきたい。燕市立図書館をよく利用するが、玄関の上の方の外壁が一部剥がれ落ちていて、他の部分も膨らんでいたりする。耐震性についてのチェックはされていると思うが、建物の細かいチェック体制はどのような形になっているのか。

○事務局

毎年、建物の検査を行っており、委員ご指摘の部分についても把握している。今後、燕市立図書館は、老朽化に伴う改修が必要になってくると考えているので、その部分についても検討していきたい。

○委員

先ほど、保育園の図書環境について意見があったが、保育園の図書と小学校図書との相互貸出ができると、より多くの本に触れ合え、お互いの図書館の有効利用ができると思う。

(4) 読み聞かせボランティア養成研修の健康マイストーリー運動ポイント対象事業の登録について 【平成 29 年度第 1 回図書館協議会での委員意見の対応】

《事務局説明》

質疑なし

(5) 新潟連携中枢都市圏構想に基づく新潟市立図書館との相互利用について

《事務局説明》

○委員

大変良いことだと思う。燕市民が利用するのは西蒲区と南区が多いのではないかとと思うので、それぞれの区にある図書館の地図を燕市の図書館に置いていただきたいと思います。

○事務局

今後検討させていただきたい。

○委員

今回は燕市と新潟市ということだが、燕市と弥彦村では同じようなことができるのか。

○事務局

今現在、燕市・三条市・田上町・弥彦村で施設の相互利用の協定を結んでおり、燕

市の図書館で弥彦村の村民が図書を借りることも可能であり、逆に燕市民が弥彦村で図書を借りることも可能である。

(6) 広報つばめ・館内チラシによる図書予約の周知について

【平成 29 年度第 1 回協議会での委員意見の対応】

《事務局説明》

質疑なし

(7) 平成 29 年度蔵書点検の結果について

《事務局説明》

質疑なし

協議

平成 30 年度図書館事業計画（案）について

《事務局説明》

○委員

7 ページの個人情報保護の欄にある P マーク研修というものは、どのような研修なのか。

○事務局

P はプライバシーの P である。個人情報保護の研修であり、これを受けることによって個人情報保護が徹底されているということで、P マークが会社に対して授与される。

○委員

3 ページに「英語で楽しむお話し会」、5 ページに「英語資料の充実」とある。

3 ページの「英語で楽しむお話し会」は、図書館職員が行うのか。それとも ALT や TOEIC 等の資格を持った方が行うのか。また、お話し会で使う図書は英語の図書なのか。

○事務局

まず、「お話し会」であるため、ALT 等の先生に限定はしていない。現状は、図書館職員に海外経験があり、英語に堪能な職員がいるので、その職員が担当している。

また、図書館ボランティアさんの中にも英語に堪能な方がいらっしゃり、その方をお願いすることもある。

図書資料も英語のものを使っていたり、左側に英語、右側に日本語が書いてあるものを使ったりする。

その他

○委員

今回、中学生・高校生の職場体験で図書館のPOPを作成し、大変好評であったと聞いている。このような取組を行うことで、中学生・高校生が図書館に足を運ぶ機会も多くなるかと思うので、今後も是非続けてほしい。

【事務局より連絡】

- ◆西蒲特別支援学校への職場体験受入れの案内について
- ◆委員改選について

閉会